



ジュニア
京都観光大使の



GO GO 体験レポート



8/1

京の七夕 オープニングイベント

参加大使

勝見紅里さん(京都市立鷹峯小学校6年),木村文音さん(京都市立双ヶ丘中学校1年),佐藤詠子さん(京都教育大学附属桃山中学校1年),平居憲人さん(洛星中学校1年)

京都の夏の風物詩のひとつ「京の七夕」が8/1から8/10までの10日間、「願い」をテーマに堀川会場や鴨川会場を中心に行われました。毎年旧暦の七夕にあたる8月に行われ、6回目の開催となる今回も、二条城のライトアップや友禅流し、光の天の川など様々なイベントが行われ、観光客をはじめとする多くの人でにぎわいました。

— 条城内の国宝唐門前で行われたオープニングイベントには、今年度新しく選ばれたジュニア京都観光大使4人が参加しました。来賓や観光客など多くの人が見守る中、4人の大使は短冊に書いた願い事をステージ上で発表しました。

・「京都の行事や町並みの美しさをたくさんの人に伝えられますように(勝見さん)」



・「新体操では試合で高得点、学校のテストはいつも八十五点以上がとれますように(木村さん)」

・「自立した人間になれますように(佐藤さん)」

・「争いや貧困が無くなってみんなが幸せになりますように(平居さん)」

今回のイベントが大使に就任して初めての活動となった4人は、少し緊張した表情でしたが、各大使が発表を行うたび、観客からは拍手や笑い声が沸き起り、会場はとても和やかな雰囲気になりました。



イベントの終了後には「京都はぐくみ憲章」のうちわを配り、来場者をお迎えしました。夕刻とはいえ、日中の蒸し暑さが残っていたため、来



場者の方にも喜んでいただきました。

すべての役割を終えた大使たちはみんな「緊張しました」と口を揃えていましたが、その表情は役目をしっかりと果たした充実感に満ち溢れていました。これから1年間様々な体験活動を通じて「京都の魅力」をアピールしていく大使たち。初々しさの中にも頼もしさが感じ取れる体験活動となりました。

